

在宅における緩和医療 自宅でも大丈夫

～在宅緩和ケアという選択～

「人生の最終章を迎えても、最期まで自分らしく暮らしていきたい」と皆が願っています。
抱えた病気に伴う心と体の苦痛を和らげ、おだやかな時間を過ごしていただくための緩和ケアについて、在宅でチームとして関わる多職種の方々からお話をうかがいます。

日時 平成28年 **7月23日** (土)
午後2時～午後4時

演者

● **第1部 講演**

① **在宅医の立場から**

長田在宅クリニック 院長 長田忠大さん

② **訪問看護師の立場から**

貢川訪問看護ステーション 緩和ケア認定看護師 望月和子さん

③ **病院の立場から**

地域医療機能推進機構山梨病院
医療ソーシャルワーカー 中村成一郎さん

④ **緩和ケア病棟の立場から**

山梨県立中央病院 緩和ケア病棟師長 進藤小百合さん

⑤ **訪問薬剤師の立場から**

西下条薬局 薬剤師 齊藤紗耶香さん

● **第2部 シンポジウム**

**在宅における緩和医療
自宅でも大丈夫～在宅緩和ケアという選択～**

座長：ゆうき訪問看護ステーション所長 在宅看護専門看護師 並木奈緒美さん

シンポジスト：5名の演者の皆さん

場所 甲府市総合市民会館 芸術ホール
(甲府市青沼3-5-44)

主催 甲府市医師会・甲府市

※駐車場が限られておりますので、公共交通機関等をご利用下さい。
※事前のお申し込みは必要ありません。